学校番号	1202

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	機械製図	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	実教出版　機械製図						
副教材等	プリント教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

製図に関する基本を理解し、実物（見本）を提示するなど想像力を養いつつ、方眼紙からケント紙へと段階的に作図することで、寸法に対する考え方を身につける。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
各種機械や部品の図面に関する基礎基本を十分に理解し、作図法などについての知識を習得している。

【思考力、判断力、表現力等】
機械製図に関する知識と技術を活用しながら表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】
機械製図の知識・技術の習得・向上にむけて、主体的に学習することができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各種機械や部品の製作に使用される図面などの作成に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得するとともに、各種機械や部品の製作に使用される図面等の役割や作図法、図面などを正しく読み、作成できる力を身につけている。	各種機械や部品の製作に使用される図面などの作成における諸問題を的確に把握（分析）し、考察を深めるとともに、機械製図に関する知識と技術を活用しながら表現する力を身につけている。	各種機械や部品の製作に使用される図面などを作成することに興味・関心をもち、機械製図の意義や役割の理解および諸問題の解決をめざして、主体的に学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	投影図・等角図	投影図・等角図・断面図寸法記入法 面の肌・材料記号 材料記号とその図示	a:正確な投影図を描くことができる実践的な知識を身につけている。 基本的な寸法記入等について理解している。 b:基礎的な図形の描き方について理解している。創意工夫（思考・判断）し、正確な図形をかくこと(表現）ができる。 基本的な寸法記入等について理解している。適切に思考・判断し、関連知識と技能(表現)を製図に活用している。 c:投影図の描き方について理解している。興味・関心をもち、正確な投影図が描けるよう意欲的に取り組んでいる。 基本的な寸法記入について理解している。興味・関心をもち、関連知識と技能の習得に意欲的に取り組んでいる。	作業 考査 レポート	作業 考査 レポート	学習態度 レポート
2学期	製図・ねじ・キー	●製図（基本的な図形） 基本説明 ●ねじ 基本説明、製図（ねじ） ●キー 基本説明、製図（キー溝）	a:ねじの種類や用途、ねじ製図、ボルト・ナット・小ねじ・止めねじ等について理解している。 b:ねじの種類や用途、ねじ製図、ボルト・ナット・小ねじ・止めねじ等に適切に思考・判断し、関連知識と技能を習得し活用している。 c:ねじの種類や用途、ねじ製図、ボルト・ナット・小ねじ・止めねじ等に興味・関心をもち、関連知識と技能の習得に意欲的に取り組んでいる。	作業 考査 レポート	作業 考査 レポート	取組態度 レポート

3学期	歯車	●歯車 基本説明、製図（歯車）	a: ２軸間の動力を伝える歯車について理解している。 b: ２軸間の動力を伝える歯車について適切に思考・判断し、関連知識と技能を習得し活用している。 c: ２軸間に動力を伝える歯車等に興味・関心をもち、関連知識と技能の習得に意欲的に取り組んでいる。	作業 考査 レポート	作業 考査 レポート	取組態度 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度